

## 区の認知症高齢者の現状

### 1 高齢者人口推計

平成 20 年 1 月 1 日現在の 65 歳以上の高齢者人口は、約 12 万 8 千人、高齢化率は 18.4%である。今後さらに、高齢者人口の増加、高齢者人口の上昇が見込まれている。

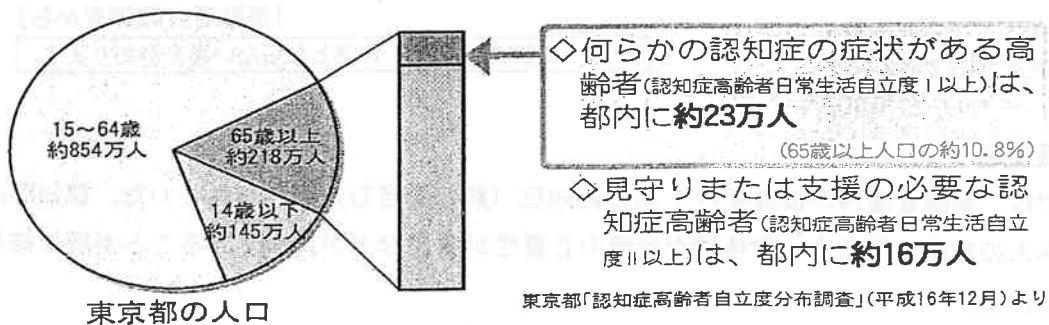
単位：人

区 分	平成 17 年 (2005 年)	平成 18 年 (2006 年)	平成 19 年 (2007 年)	平成 20 年 (2008 年)	平成 25 年 (2013 年)	平成 30 年 (2018 年)	平成 35 年 (2023 年)
総 人 口	684,365	688,950	692,994	696,219	706,966	709,884	709,293
年 少 人 口 (0～14 歳)	89,352 13.06%	89,772 13.03%	89,982 12.98%	89,849 12.91%	85,938 12.16%	77,660 10.94%	70,618 9.96%
生産年齢人口 (15～64 歳)	477,711 69.80%	477,917 69.37%	477,316 68.88%	476,923 68.50%	478,076 67.62%	477,812 67.31%	483,642 68.19%
高 齢 者 人 口 (65 歳以上)	117,302 17.14%	121,261 17.60%	125,696 18.14%	129,447 18.59%	142,952 20.22%	154,412 21.75%	155,033 21.86%
前期高齢者 (65～74 歳)	69,478 10.15%	70,472 10.23%	71,799 10.36%	72,331 10.39%	71,581 10.13%	74,070 10.43%	69,621 9.82%
後期高齢者 (75 歳以上)	47,824 6.99%	50,789 7.37%	53,897 7.78%	57,116 8.20%	71,371 10.10%	80,342 11.32%	85,412 12.04%

注：○ 平成 17 年は 1 月 1 日現在（外国人登録者数を含む）の実数値、18 年以降は、当該年の 1 月 1 日の推計値である。  
[出典：練馬区年齢別人口推計表(平成 17 年 7 月)]

### 2 認知症高齢者の人数

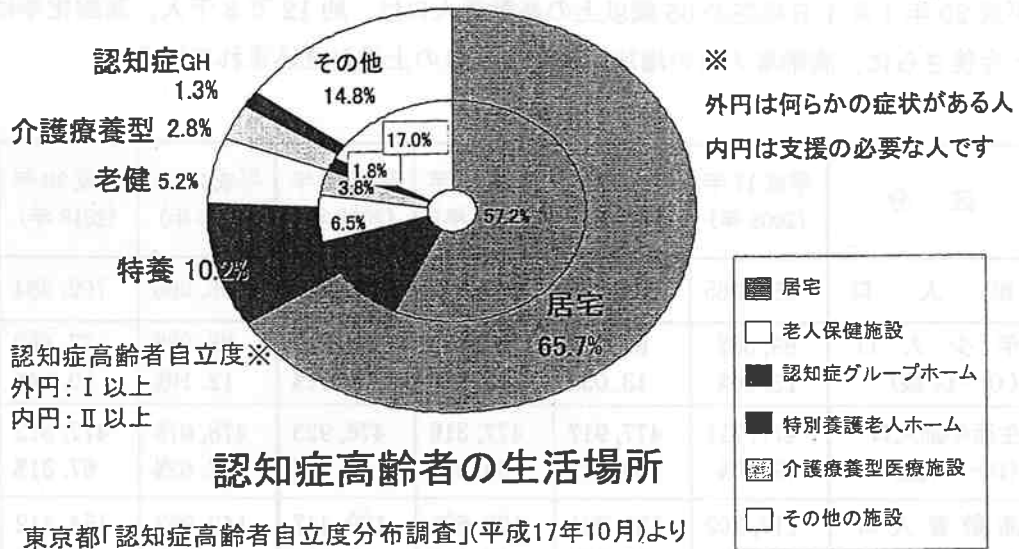
都の調査では、何らかの認知症の症状がある高齢者（認知症高齢者日常生活自立度Ⅰ以上）は高齢者人口の約 1 割である。高齢者人口の増加で認知症の高齢者も増加が見込まれる。



区では、平成 17 年 3 月審査会データによると、要介護認定者（第 1 号・第 2 号被保険者計）のうち 66.1%に何らかの認知症の症状があり、42.9%が見守りなどの日常生活上の介護の支援を必要とする状況である。また、要介護度が重くなるにつれ、介護を必要とする認知症の割合も増加している。後期高齢者に入るとその割合が増え、85 歳以上では 50%を超えている。

### 3 認知症高齢者の生活場所

都の調査では、何らかの認知症の症状がある高齢者では65%以上、見守りなどの日常生活上の介護の支援を必要とする高齢者でも60%近くが在宅で生活している。



東京都「認知症高齢者自立度分布調査」(平成17年10月)より

### 4 一人暮らし・高齢者のみ世帯の状況

平成18年2月1日現在の住民基本台帳では、高齢者人口120,904人(人口の17.9%)のうち、「ひとり暮らし高齢者」は30,357人(「高齢者人口」に占める割合25.1%)、「高齢者のみの世帯」は抽出数13,260人(「高齢者人口」に占める割合11.0%)であった。

平成17年3月の高齢者基礎調査(高齢者一般調査)では、世帯構成は「単身世帯」が15.9%、「夫婦のみ世帯」が40.4%であり、この両方で56.3%を占めていた。経年比較すると、単身世帯および夫婦のみとも徐々に割合が高くなっており、平成16年ではこの二つの世帯が占める割合が初めて5割を超えた。

	全体	単身世帯	夫婦のみ世帯	その他の世帯	無回答	(%)
平成16年	2246	15.9	40.4	39.2	4.6	
平成13年	2463	10.8	36.3	48.3	4.7	
平成9年	3223	10.2	28.7	57.6	3.5	
平成4年	2526	9.2	26.5	61.4	2.9	

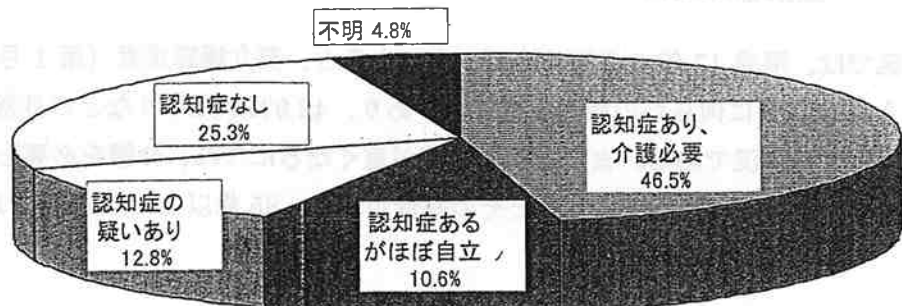
ただし、「全体」はサンプル数

[高齢者一般調査から]

※ (%) の数値の合計は100%とならない場合があります。

### 5 虐待と認知症

都の調査では、高齢者虐待の被害者の7割に認知症(疑いを含む)がみられていた。認知症による高齢者本人の言動の混乱や、身体的な介護の必要性が負担などが原因であることが調査結果からわかっている。



虐待事例における認知症の状況

資料: 「東京都高齢者虐待対応マニュアル」